

「約束」

作者 石田衣良 913 /イ (文庫)

人生における苦しく、悲しい体験をした人々がもう一度人生を歩き出す人の美しい姿を鮮やかに表現した短編集です。何か辛い体験をして落ち込んでしまった人にもオススメできる作品となっています！

「天使に似た人」

作者 赤川次郎

天使のマリーと悪魔犬のポチは天国と地獄から来た研修生。その時、天国と地獄が重大な失態を犯してしまい、それを治める様に言われた一人と一匹だったが……。頭を空っぽにして読めて、思わず笑みがこぼれてしまうような作品です。どんな人に あまり本を読まないという方に特にオススメできる作品です。

「ばけもの好む中将シリーズ」

作者 瀬川貴次 913 /セ (文庫)

舞台は平安時代。その時代において怪異というものはとてもおぞましいものであった。しかし！その怪異をこよなく愛し、ばけものを好む中将と呼ばれている中将様宣能はお供の宗孝を引き連れ、都の怪異を訪ね歩く。果たして、宣能は怪異と出会うことができるのか？宗孝がいつ音を上げてぶっ倒れるのか！！二人のコミカルでテンポのいい会話と怪異にあなたもきっとひきこまれます！

「ヒトリシズカ」

作者 誉田哲也

幾つかの異なる事件が起こる中、全てに一人の女性関わっていて、全てがつながる鳥肌の立つ推理小説です。この作品は様々な映画化された作品を手がけた誉田さんによるもので、ドラマ化もされています。

本のむし 高校生版

2016年湘南学園中高図書委員

「櫻子さんの足元は死体が埋まっている」

作者 太田紫織 913 /オ (文庫)

骨をこよなく愛する標本士のお嬢様・櫻子さんと、平凡な高校生の正太郎が様々な事件を解決していく物語です。物語の中では骨や体の知識など読む人の興味を惹くものが沢山詰まっています！

「ダリの繭」

作者 有栖川有栖

昨年ドラマ化した「臨床犯罪学者火村英生の推理」の原作です。犯人の動機、トリック、人間関係など、様々な点で楽しめる本です！人物にも沢山魅力があります！

「猫とともに去りぬ」

作者 Gianni Rodari 973 /ロ (文庫)

この本はセリフが多いので情景が想像しやすい本です。中にはファンタジーの短編が16話程入っており、普段本を読まない人にもオススメです。

「原発ホワイトアウト」「東京ブラックアウト」

作者 若杉 洵 913 /ワ

日本に数多く存在する原子力発電所。もし、その原子力発電所が事故を起こしたらどうなるのか。そんな事態をとってもリアルに描いているのがこの作品です。発電所の職員から官僚、市民まで多くの人の視点が書かれているので読み応えがあります。

「シューマンの指」

作者 奥泉光

音大を目指す主人公は、天才ピアニスト永峰修人の音楽に傾倒していく。切ない青春小説であり、ほろ苦い恋愛小説でもあるクラシック・ミステリです。読書の楽しさがわかる一冊です。ピアノ好きの人にもオススメです！

「転生したらスライムだった件」

作者 伏瀬

度々見かけるファンタジーもので、主人公が「スライム」と言うのはかなり異色だと思いましたが！原作がweb小説なのでなかなか独特な文章の書き方をしているので読みづらい部分もあるかもしれませんが、それでも刺激的かつ面白いファンタジー小説なのでぜひ一度は見てほしいです！